

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

東京都北区豊島8丁目3番3号

株式会社 好好飲茶

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	56,001	流動負債	16,935
現金及び預金	4,494	買掛金	8,333
売掛金	28,301	未払金	6,688
商 品	22,376	未払費用	370
貯 蔵 品	206	未払法人税等	70
前払費用	331	未払事業所税	22
未収入金	183	預り金	191
未収還付消費税等	106	賞与引当金	1,258
固定資産	614	負債合計	16,935
(有形固定資産)	14	(純資産の部)	
機械及び装置	14	株主資本	39,680
(無形固定資産)	450	資本金	10,000
電話加入権	450	利益剰余金	29,680
(投資その他の資産)	148	利益準備金	1,500
出資金	50	その他利益剰余金	28,180
破産更生債権等	852	別途積立金	125,000
長期前払費用	28	繰越利益剰余金	△ 96,819
敷金及び保証金	30	(うち当期純損失)	△ 5,319
貸倒引当金	△ 812	純資産合計	39,680
資産合計	56,616	負債純資産合計	56,616

※第36期

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく薄価切り下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）……………定率法

② 無形固定資産（リース資産を除く）……………該当事項はありません。

③ リース資産……………該当事項はありません。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,276 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 64 千円

短期金銭債務 2,796 千円

合計 2,860 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高 1,620 千円

支払賃借料 624 千円

経営指導料 1,068 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

該当事項はありません。

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 198,404円28銭

(2) 1株当たり当期純損失 △26,595円60銭

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

損益計算書上の当期純損失	△5,319千円
普通株主に帰属しない金額	一千円
普通株式に係る当期純損失	△5,319千円
普通株式の期中平均株式数	200株

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。